

令和4年度

学校支援活動から始まる生徒の健全育成と地域・学校づくり

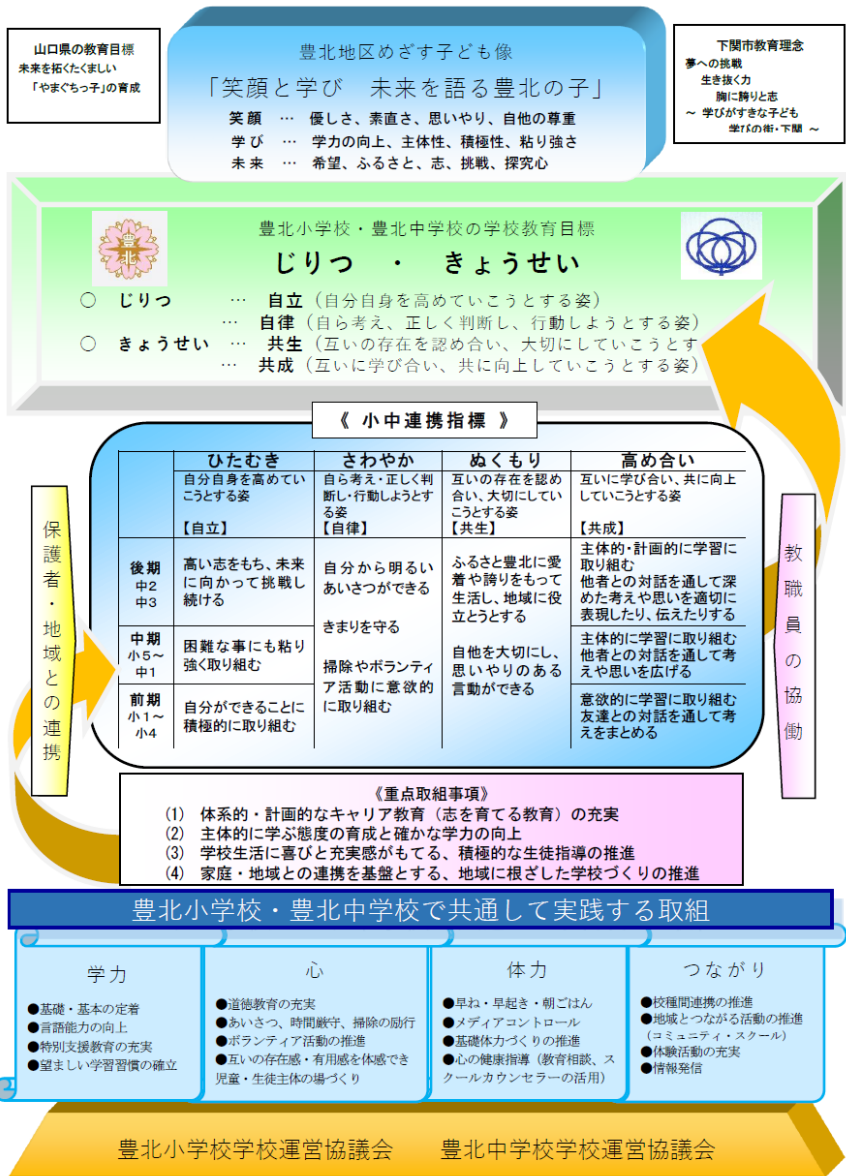
下関市立豊北中学校PTA

PTA名称	下関市立豊北中学校PTA	
所在地	下関市豊北町大字滝部 1244 番地 36	
学校地域の概要・組織	【地域の概要】 下関市豊北町は、本州の最西端に位置し、東西 15 キロメートル、南北 17 キロメートルのひし形の本土部分と、海上約 2 キロメートル沖に浮かぶ角島から構成されています。北は日本海、西は響灘に面し、東は標高 668 メートルの白滝山、南は標高 616.3 メートルの狗留孫山を町境としています。農林・漁業を主産業とし、青い海や白い砂浜、緑の山々など豊かな自然に恵まれており、また、全国的にも貴重な国指定史跡「土井ヶ浜遺跡」がある地域となります。 【学校の概要】 下関市立豊北中学校は、2006 年に豊北町の 4 つの中学校（下関市立豊北第一中学校、下関市立豊北第二中学校、下関市立豊北第三中学校、下関市立角島中学校）の統合により開校しました。「生涯学習の拠点としての中学校」、「教科教室型運営の中学校」、「産業学習の場としての中学校」、「地域環境と共生するエコスクールとしての中学校」、「IT 教育を推進する中学校」の 5 つの基本コンセプトを持ち、学校運営を行っています。 【PTA組織】 会員数：109人 下関市立豊北中学校のPTA 会員（学校生徒の保護者）の中から会長 1 名、副会長 1 名、各学年 6 名の学年委員が選出され、学年委員は専門部（保体環境部・文教厚生部・広報部）のいずれか 1 つの部に所属します。それに書記、会計、顧問及び教職員を含め役員会が組織され、学校と家庭が連携し地域とともに生徒の人格形成を目指し教育の充実を図るため、各種 PTA の事業を実施し、活動しています。	

学校運営方針

下関市豊北町内には小学校、中学校とも1校しか存在しないため、令和2年度から9年間を通しての一体的な教育に本格的に力を入れており、以下のグラウンドデザインを示し取り組んでいます。

令和4年度下関市立豊北小学校・豊北中学校グラウンドデザイン



研究テーマ	本校は豊北町内の4つの中学校が統合し1つの中学校として開校しています。山を切り開いた場所に新築されたため、広大な敷地に芝生や草木が広がり、緑豊かな環境の中で快適に生徒が学びやすい空間となっています。この空間の維持管理は先生方が行っており、休日返上で草刈り・芝刈り等に追われる現状があります。そこで、本校のPTAとしても生徒が快適な環境で過ごせる学校空間づくりの推進及び生徒の能力向上への協力を図ることを目的に令和4年度新規事業計画として豊北中学校『学校お助け隊～ボランティアの日～』を設定し、毎月第2土曜日の午前中をボランティアの日として定める取組を始めました。活動内容は草刈りや芝刈りのみに限らず、学校が困っていることへの協力やクラブ活動補助・夏休み宿題お助け隊活動など様々なボランティアを実施し生徒の能力向上を努めることも計画しています。 当該事業の実施にあたり、ボランティアでの実施となるため、補助金により草刈機の燃料などを学校に準備するなどして、誰でも気軽に利用できる環境や体制を整えたいです。 また、本校は地域の人ができる図書館を併設しているため、当該活動を保護者のみならず学校運営協議会及び地域学校活動推進員とも連携し、地域の協力を得る形まで広げることを目標としています。誰でも行きやすい学校づくり、そして保護者、生徒、教職員との親睦を深めるだけでなく、地域との親睦も深める取組に繋がるスタートを切ることができればと当該事業を計画しました。
成果と課題	【成果】 毎月第2土曜日を「学校お助け隊～ボランティアの日～」として令和4年度PTA総会に諮り、承認を得て5月から実施しました。基本的には自主的活動となるため、毎回の呼びかけは行わず実施し、参加者は学校敷地内の草刈作業やクラブ顧問不在時のクラブ活動の見守りや指導を行うという一定の成果を得ることができました。 また、第2土曜日以外でもPTA全体に協力依頼をかける形で親子共同草刈作業を2回計画し、6月18日は約200人が参加しての草刈を実施しました。2回目の8月27日は新型コロナウイルスの蔓延により中止となり、代わり9月3日に役員を中心に少人数の声かけを行い、約30人が参加しての草刈を実施しました。 夏時期の新型コロナウイルスの感染拡大により、今回、地域への広がりや幅広いお助け活動につながる結果を得ることができませんでしたが、クラブ活動については顧問不在でも保護者が見守りと指導を行う新たな形で実践することができ、今後につながる結果を得ることができたと思っています。

	【課題と分析】 曜日を定めての自主的活動では集まりが悪く、やはり「いつ・何をするか」の周知を行い、ボランティアを募る形で実施する方が効率的であることが分かりました。今後は曜日を定めず、学校がお助けを必要とする内容を協議し、実施を周知する方法に変更し、継続していきたいと思っています。また、今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、地域をまきこむ形まで広げる活動ができなかったので、今後、学校運営協議会及び地域学校活動推進員と連携し、地域の協力を得る形まで広げていきたいです。
活動内容	■第2土曜日の活動の様子   ～草刈をする保護者～  ～部活動の見守りをする保護者～

■ 6月18日の親子共同草刈作業



■ 9月3日の役員有志による草刈等作業



